

基本構想は、みなさんの手でつくられてきました。
(たくさんのご意見・ご協力ありがとうございました。)

吹田市交通バリアフリー化推進

タウンウォッチング
9回開催(13年10月~14年3月)

アンケート
39,000部配布(13年12月)

検討部会
6回開催(13年12月~14年11月)

基本構想策定委員会
8回開催(13年11月~15年3月)

市民、地域コミュニティの代表者、学識経験者、行政(国・府・市)の関係者、公共交通事業者(鉄道会社、バス会社)及び公安委員会との協議を行いました。

パブリックコメント(15年2月)

基本構想の内容に、市民や当事者のみなさんの意見を集約し、反映させました。

国・大阪府との協議

吹田市庁議

交通バリアフリー法に基づく基本構想
(第一段階) 江坂、山田、吹田・豊津地区



【タウンウォッチング】
みんなで駅や歩道のバリアフリーのチェックをしました。



【検討部会】
結果を報告したり、バリアフリーへの意見をいただきました。

交通バリアフリー基本構想 (第1段階) 江坂、山田、吹田・豊津地区

今年度は、江坂、山田、吹田・豊津の3地区6駅で基本構想を策定しました。
バリアフリーの進み具合や、身体障害者、高齢者などを含む市民のニーズなどをもとにその地区にあった整備を検討し、だれもが安全で安心して移動できるまちづくりを進めていきます。

●交通バリアフリー

丘陵地での歩道整備や、駅周辺整備など、効果的なバリアフリーを進めています。

駅周辺がよくなったなら、マナーもよくなりたいですね。



【江坂駅周辺の歩道状況】
放置自転車により、車イスによる通行ができない。

●交通バリアフリーの背景

吹田市の商業・業務エリアの核である江坂地区。駅利用者数は市内で最も多く、市内外から多くの人が集積しています。

●交通バリアフリーの考え方

江坂駅周辺の歩道が不法占用物(迷惑駐輪、看板等)によって狭くなり、大きなバリアになっているのが特徴です。市民や企業の方と協力しながら、不法占用物に対する取組みを強化することが特に重要です。

今後とも基本構想の中で、さらに質の高いバリアフリー整備を進め、人が集まり、いっそう賑わいのあるまちをめざしていきます。

迷惑駐輪、迷惑駐車、なんとかしてほしいわ!

江坂地区

山田地区



みんなが行き来しやすい地区になってほしいな

●交通バリアフリーの

阪急吹田駅、阪急豊津駅、吹田駅の3駅周辺を対象としたバリアフリールートを進めています。特に、駅舎垂直移動のバリアを解消し、円滑、快適に移動できるようにしていきます。